

「栄寿会・関東支部 散策同好会からの手紙」NO.4

散策同好会リーダー 最上克紀

略語 栄寿会・関東支部：EJK/KT 栄寿会・関東支部理事会：EJK/KTR 散策同好会・SS/DK

栄寿会・関東支部 散策同好会リーダーを拝命している最上です。第4回目の配信は、8月13日の一人散歩で行った、浅草公会堂でのクラシックコンサートと浅草の様子をご紹介します。

<経緯>

7月後半の梅雨明け?から、旧盆・地藏盆にかけて、東京は蒸し暑く、真夏日の連続です。そんな時期に外出し散策するなら、熱中症確実、狂気の沙汰だと栄寿会の皆さんは思っているかもしれません。ですがクラシックコンサート業界では、「**サマーコンサート」などと銘打って、かなりの件数、興業が行われているのも事実です。ならば、真夏の散策企画の実現可能性を探るため、8月13日浅草冒険を決行しました。

<浅草冒険ルートはざっくりこんな感じ>

東武浅草駅(12:15)→新仲見世通→仲見世通(浅草寺参道)と新仲見世通の辻→新仲見世通→浅草公会堂(12:45～16:15)→浅草六区通り→つくばエクスプレス浅草駅(16:45)→秋葉原(17:00)でした。

<盆の入りの浅草寺境内は、さながらアルジェのカスパだった>

東武浅草駅



新仲見世の入り口



今半向のU字路地はかき氷屋だらけ



小生の住む横浜線成瀬から浅草に行く場合、長津田から表参道に出て、銀座線に乗り換えて浅草に出るのが一般的でしょうか。散策のスタートは映えする「東武浅草駅」1にしました。「馬道通り」の向こう側に「新仲見世」2の入り口が見えます。「観音通り」を過ぎて「浅草今半」の前で、ひょいと右側のU字になっている2か所の入り口から路地を覗き込んで見たら、「かき氷の看板」3が立ち並び、待っている人がたくさんいます。TV情報によれば、浅草は今かき氷が大ブームのようです。



4



5

新仲見世と仲見世の交差点4から、宝蔵門、本堂方向を見たら、人人だらけです。でもまっすぐ進みます。少し進んだら、大行列がありまして、見たら猫カフェではなく、豆柴カフェ5でした。予約可能時刻 2:40 と見えます。入店まで2時間以上待たなければなりません。

目的地の浅草公会堂



6 開演を待つ人たち



7

目当てのコンサートは、13:30 開場予定、14:00 開演でした。小生は 12:45 に「公会堂」6 に入りました。すでに 20 人近く並んでいました。その後人数がぐんぐん増え、外にはみ出しそうになり、開場は 13:15 に繰り上がりました。浅草公会堂の 1 階、2 階席がほぼ一杯になるくらいの入場者数で、見ての通り、65 歳以上のシニアが 6 割以上です。無料コンサートであるが故だとは思いますが、男女問わず、気軽に参加できるのが魅力なんですね。

右に伝法院通

左は浅草六区通り



7



8

コンサート終了。公会堂の外に出たら、コンサート中に激しい通り雨があったみたいで、路面が濡れていました。雨も小降りになってきていたので、つくばエクスプレス浅草駅を目指しました。右に「伝法院通」7 を見て左に進むと、「浅草六区通り」8 と刻まれた灯籠が五差路の真ん中に立っています。娯楽の花道浅草六区通りなんですね。

<あとがき>

以上が 8 月 13 日の浅草冒険日記です。実際一人で行った訳ですが、やっぱり誰かと行きたい、それも栄寿会メンバーと歩きたいし鑑賞したいと強く思うわけです。確かに帰宅してぐったりはしましたが、休んでいる(睡眠?) 時間もかなりあったので、次の日にさほど疲れは残りませんでした。実際音楽聴きながら、途中何度もこっくりこっくりしていました。奏者と指揮者を除く座席の全員が、一度は居眠りしたはずです。それで良いのです。

<おまけ>

・費用

コンサート代が無料なので、交通費が実質の入場料になる訳です。町田—浅草のスイカは、往復約 1500 円、つまり自宅から歩ける範囲にあるホールの、1500 円の有料コンサートに行っただと思えばお手頃です。自販機でお茶買って 140 円でした。食事は浅草では無理そうで、結局昼抜になりました。

・交響楽団 魁

東京理科大学の OB・OG によるオーケストラです。構成メンバーの 7 割くらいが男性ということもあって、ステージは圧倒的なパワーを感じました。年一度の定期演奏会ですから、メンバーの意気込みと団結力が物凄く伝わってきました。来年また会いたいと思う次第です。

・結論

真夏に、蒸し暑さを逃れて、エアコン効いた浅草公会堂でクラシックコンサートを聴く。これってけっこう贅沢な企画かもしれません。同好会散策企画案とし会員の皆様にご紹介できてよかったです。

以上 3/3